

2015年5月13日(水)～15日(金)

 エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社

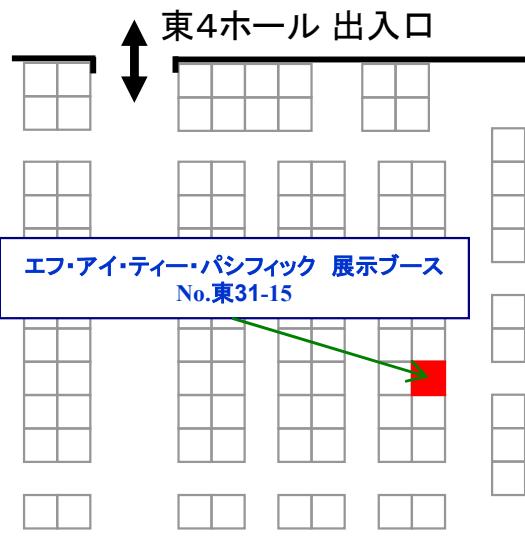
第7回 データセンター構築運用展【春】 出展のご案内

エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社は、2015年5月13日(水)～15日(金)、東京ビッグサイトで開催されます「第7回 データセンター構築運用展 春」に出展することになりましたので、ここにご案内いたします。ご多忙とは存じますが、ぜひ弊社ブースへご来場賜りますようお願い申し上げます。

会期・会場・出展ブースのご案内

会期：2015年5月13日（水）～15日（金）
時間：10:00～18:00 最終日のみ 17:00 終了
会場：東京ビッグサイト東4ホール
入場：招待券は、下記公式ホームページから
お申し込みいただけます。
公式ホームページ
URL: http://www.dc-expo.jp/Home_Haru/

出展製品(ソリューション)



製品名	製品概要
データセンター設備・ラック管理システム 「iDC Visual Manager」	データセンター事業者様、あるいは自社のサーバルームやデータセンターで借りたラック上で、サーバーやストレージ・ネットワーク機器などの運用をされている企業様向けのラック管理システムです。サーバーなどの資産を管理するだけでなく、使用電力や重量の管理、また温度や湿度センサーなどと連携しての監視や、熱流解析システムなどとの連携も可能です。
データセンター・エネルギー管理 「iDC Visual Manager」インテルDCM 連携	「iDC Visual Manager」とインテルDCM(Data Center Manager) : Energy Directorを連携することにより、DCMで取得した消費電力や温度のモニタリングデータを「iDC Visual Manager」に取り込んで、ラック管理とエネルギー管理を効率良く行えます。
RFIDによるパッチ接続・自動認識システム 「VM7 Auto-Patch Manager for intelPhy」	RFIDを使用し、パッチパネル・スイッチ間の接続を自動認識します。また、認識したケーブルの接続情報を「iDC Visual Manager」や「VM7 ケーブルマネージャ」に連携させ、一元管理することができます。
統合配線管理システム 「VM7 ケーブルマネージャ」	一般企業や官公庁のビル・オフィスをはじめ、通信事業者、空港、大学、研究所、テーマパーク、駅前再開発エリア、新聞社や放送局などで、ネットワークの配線管理や電話などの各種資産管理に、業種・業態を問わず利用されています。
光ファイバを温度センサとして温度測定 「オーピーサーモ®」(住友電気工業株式会社)	光ファイバ自体をセンサとし、数kmにわたる光ファイバに沿った温度分布をリアルタイムに測定できます。「iDC Visual Manager」と連携して、データセンター・サーバルームの温度分布の見える化を行い、空調の効率的な運用、省エネに役立てられます。
データセンター向けサーバー「Quanta®」	世界有数のODM/OEMコンピューターメーカーであるQuanta社の自社ブランドサーバーです。長年の経験で培った高い信頼性と、比類ないコストパフォーマンスで各国の大手クラウド事業者で採用が進んでいます。

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

<お問い合わせ>



エフ・アイ・ティー・パシフィック株式会社

〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-20-15 浅草橋ミハマビル4F

TEL:(03) 5820-7021 E-mail: cfd@fitpacific.com

URL: <http://www.fitpacific.com/>

CFM事業部CFM営業部